

## 仕様に関する質問回答書

件名	電路設備 高圧配電線更新	
質問事項	回答	
1. 【特記事項】(主要材料)第34条(2) 端末処理材 JCAA C3102 準拠とありますが、JCAA K1301 準拠製品でも宜しいでしょうか。	可能です。しかし JCAA C3102 に準拠しない材料を使用する場合は、常温収縮工法またはテープ巻き工法となります。	
2. 駅舎の建材に石綿含有の可能性が疑われるものはありますでしょうか。	駅によって異なりますので一概にお答えすることができません。	
3. 石綿を含むとして事前調査の必要はありますでしょうか。	壁に穴を開ける作業等を考えていないため、現時点では必要がないと考えます。	
4. 道路から桁上のラックまでの高さをご教授下さい(一番高い場所)。	本工事の範囲では、地上からおよそ16メートルです。	
5. 高圧ケーブルの納期がかかる場合、工期の延伸もしくは一時中止など可能でしょうか。	今年度中の施工完了となるため延伸できません。(工期はR5年2月28日まで)	
6. 【特記事項】(主要材料)第35条(3) 必要であれば直線接続を行うことも可能であるが、最小限の数量とすることとありますが、いつ頃、数量が決まる予定でしょうか？	1500mを一本で製作可能であるため、原則、直線接続なしの1本での施工となります。施工上、やむを得ない場合は原則、1つの直線接続までとなります。直線接続箇所を可能な限り無くし、信頼度の高い設備とすることを一番の目的としています。 (発注者と施工会社間で協議)	
7. 高圧ケーブルの長さ1380mとありますが、受注後の再測量は必要ありますでしょうか？	施工方法により必要が生じる場合があります。	
8. 受注後すぐに高圧ケーブルの発注が必要と考えますが、6、7の質問の回答時期によって高圧ケーブルの発注納期に影響す	今年度中の施工完了となるため延伸できません。(工期はR5年2月28日まで)	

<p>ると考えます。早期の決定方針をお願いすると共に、発注納期を理由とする工期延伸は可能でしょうか。</p>	
<p>9. 【特記事項】(工事条件) 第35条(10) 受注者で行うことが原則と想定しておりますが、工期を短縮するために千葉都市モノレール様に同行して頂く事や参考資料を開示していただくことは可能でしょうか。</p>	<p>必要により可能です。</p>
<p>10. 足場工事の見積もりを徴収するために過去の足場組立の図面の開示をお願いできますでしょうか？</p>	<p>高圧配電線の更新が初回のため、資料がありません。</p>
<p>11. 新設高圧ケーブル敷設後の試験方法をご教授ください。</p>	<p>敷設状態確認検査(目視)および高電圧耐圧試験です。付随して各種絶縁抵抗測定、シールド抵抗測定等。</p>
<p>12. 工作車で桁上ラックの近くに行くことは可能でしょうか？</p>	<p>必要最小限の工作車使用は可能です。ただし他の作業が多数あるため影響の出ない範囲となります。</p>
<p>13. 桁上ラックに資機材を運搬するための工作車の使用は可能でしょうか、また臨時の運転手講習は可能でしょうか、ご教授下さい。</p>	<p>回数が少ないことを前提に作業車両は千葉都市モノレール側で運転する想定をしています。</p>
<p>14. 臨時の運転手講習が不可の場合、千葉都市モノレール様にお願いすることは可能でしょうか。</p>	<p>回数が少ないことを前提に作業車両は千葉都市モノレール側で運転する想定をしています。</p>
<p>15. 撤去高圧ケーブルの処理方法についてご教授ください。</p>	<p>銅などは有価物として、その他は産業廃棄物として処理して下さい。</p>
<p>16. 昼間作業、夜間作業の作業時間をご教授下さい。</p>	<p>昼間は、9:00～17:00、夜間は23:00～4:40とします。ただし、夜間線路閉鎖が可能な時間は、0:30～4:40です。</p>
<p>17. 土日祝日、長期休みの施工は可能でしょうか？</p>	<p>弊社監督員の立会いが不要と考えられる作業については可能です。(協議)</p>